

Q

い が出されてい

A

土地区画整理事業により人口が増加する地域においては、真に必要な施設の整備は今後も行っていきたいと考えている。地域の皆様の要望は十分に認識しており、今後の指扇地区の人口増加の動向を見据えながら、全市の総量規制の中で民間活力の導入を念頭におき、公共施設の配置を検討していく。

Q

み ように

A

Q

末期 で が 場合、
のために再申請が間に合わないことがあり、市の裁量で

A

Q

状況

A

総合政策委員会での議案外質問(主なもの)

- ・観光客の増加への取り組み
- ・災害時の要配慮者への対応
- ・女性管理職を増やしていくための対策



勉強会を企画いたしました

1月20日(土)13:30~15:00

スマホ依存の対処について

埼玉県看護研修センター研修室 ①

費用:無料 ふるってご参加ください

市政に関するご意見・ご要望がございましたら、
お気軽に声をおかけください!

プロフィール

1959年 島根県生まれ。国立療養所刀根山病院付属看護学校/大阪府立公衆衛生専門学校保健学科卒業。保健師として保健センター2年、看護師として病院9年、看護学校教員として20年(内教務主任9年)勤務。日本看護協会・日本看護連盟会員。

夫 故稲川晴彦市議会議員の後を継いで2015年さいたま市議会議員初当選。